

様式第1号（第3条関係）

特定公共賃貸住宅入居申込書

新見市長

様

年　月　日

申込者氏名

印

電話番号

次のとおり特定公共賃貸住宅に入居したいので、関係書類を添えて申し込みます。なお、本書記載内容が事実と相違するとき、又は入居申込者（その同居者を含む。）が暴力団員であることが判明したときは、入居に係る一切の権利を放棄します。また、入居に係る資格について、市が関係機関に照会を行うことに同意します。

申込者	現住所	〒　一						住宅の種類	
								持家・借家・アパート・間借 その他（　　）	
勤務先	名称					電話番号			
	所在地					勤務年数	年　ヶ月		
入居しようとする者	続柄	氏名	フリガナ	生年月日	性別	職業	障害・特障・寡婦（夫）の有無	個人番号	所得金額
	申込者本人								
入居しようとする者の中、申込者本人と現住所が異なる者	氏名	住所					備考		
入居しないが、所得税法上扶養している親族	続柄	氏名	生年月日	障害・特障の有無		備考			

入居希望住宅

団地

(添付書類)

- 世帯全員の住民票の写し
※入居希望者全員が記載されたもの
- 所得証明書
※入居者全員一人ずつ
- 納税証明書
※入居者全員一人ずつ
※滞納がないことがわかる書類

新見市使用欄				
所得金額の合計		控除金額の合計		世帯収入認定額
円/年		円/年		円/月
諸控除欄	同居親族等	名×	380,000円	
	老人扶養親族等	名×	100,000円	
	特定扶養親族	名×	250,000円	
該当欄	障害者	名×	270,000円	
	特別障害者	名×	400,000円	
	寡婦・寡夫	名、	円	

該当する番号に○をつけ、必要事項を記入し、又は事実を証する書類を提出してください。

番号	特定公共賃貸住宅申込みの理由
1	住宅以外の建物又は場所に居住している。 ・現在居住している建物 倉庫 ・ 事務所 ・ その他 ()
2	保安上危険又は衛生上有害な住宅に居住している。 ・現在居住している建物 老朽住宅 ・ 仮設住宅 ・ その他 ()
3	他の世帯と同居していて生活上著しく不便である。 現在の間取りと世帯員との関係から衛生上又は風教上不適当な居住状態である。 ・同居者の構成 (入居者以外) () ・現在の間取り () ・不適当な居住状態の詳細 ()
4	同居しようとする親族はあるが別居して生活している。 ・別居して生活している理由 ()
5	正当な立退要求を受けているが立退先がない。 ・立退請求を受けている理由 ()
6	勤務場所から著しく遠隔地に居住している。 ・自宅と勤務場所の距離 () km
7	毎月の収入に比較して現在の家賃は著しく過重である。 ・現在の家賃 () 円／月
8	婚約中であるが住宅がないため結婚できない。 ※下記、婚約証明書により証明が必要です。
9	その他 (災害・不良住宅の撤去等) ※理由を証明する書類を添付してください。

婚 約 証 明 書

この申込みに係る者は婚約中であり、 年 月 日婚姻の予定であることを
証明します。

年 月 日

申込者の親 (又は仲人)

(住所)

(氏名)

(印)

(電話番号)

婚約者の親 (又は仲人)

(住所)

(氏名)

(印)

(電話番号)